

2017年5月16日  
トピー工業株式会社

## 基幹業務システムの刷新に着手

－ERPシステムの導入による業務改革を推進－

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：藤井康雄）は、中期経営計画「Growth & Change 2018」の基本方針である「持続的な成長と働きがいのある会社への変革」を実現するための企業基盤の強化策として、基幹業務システムを刷新することを決定しました。財務会計、管理会計、販売管理、在庫・購買管理、生産管理および経営情報分析を対象業務として、新たにERPシステムを導入します。2018年度から段階的に移行し、2019年度から本格稼働する計画です。

これまで当社は、本社および事業部門ごとに基幹業務システムを開発・運用してきたため、事業部門からの情報をもとに本社の会計システムで決算業務を行う際、システム間のデータの入出力やチェックに多くの工数を要していました。また、既存の個別最適化されたシステムでは、全社横断的な視点での情報分析やお客様からの情報提供の要求に柔軟に対応することが困難でした。

そこで、全社共通のERPシステムを導入してデータベースを一元化することに着手しました。これにより、リアルタイムに情報を共有することで、経営における意思決定の迅速化やマネジメントレベルの向上を図ります。また、新システムの導入を契機として、グローバル標準に基づく業務改革を推進します。さらに、グループ各社への展開やIoTの活用によるお客様との情報共有化等を視野に入れた柔軟性と拡張性を持ったシステム環境の実現を目指します。

【お問い合わせ先】 総務部 広報・IRグループ TEL.03-3493-0777

以上